

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年4月19日(火)、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

1 学力調査結果 (数値は正答率)

小学校	国語	算数	理科
大崎町平均	66(68)	60(74)	66(59)
鹿児島県平均	66(67)	63(71)	67(59)
全国平均	65.6(64.7)	63.2(70.2)	63.3(60.3)
中学校	国語	数学	理科
大崎町平均	67(63)	40(57)	46(63)
鹿児島県平均	69(64)	47(56)	49(65)
全国平均	69.0(64.6)	51.4(57.2)	49.3(66.1)

※ ()内の数は、国語、算数・数学…令和3年度。理科…平成30年度の結果です。

※英語・理科は、約3年ごとに実施されています。

2 学力調査結果の概要 (○…成果、△…課題)

(1) 小学校6年生

国語	○	正答率が全国平均を上回り、県平均と同等であった。
	△	「読むこと」の問題において、正答率が全国・県平均を5.0ポイント以上、下回った。
算数	○	「数と計算」の問題において、正答率が全国・県の平均を上回った。
	△	「データ活用」の問題において、正答率が全国・県の平均を6.0ポイント以上、下回った。
理科	△	正答率が全国を上回ったものの、県の平均を下回った。

(2) 中学校3年生

国語	○	記述式の問題において、正答率が全国・県平均を上回った。
	△	「話すこと・聞くこと」の問題において、正答率が全国・県平均を5.0ポイント以上、下回った。
数学	△	「数と式」の問題において、正答率が全国・県平均を大きく下回った。
理科	△	全ての領域で正答率が全国・県平均を下回った。

3 学力調査結果の考察

全国や県の平均の正答問題数より、1～2問少ない結果の児童生徒の割合が多い傾向にあります。得意もしくは苦手な分野や領域について、あと1問正答を増やせる家庭学習の工夫をお願いします。

また、学校においても、授業の質的改善を進めていきます。